

地震・津波の避難訓練についてのお知らせ

今年も早いもので残り1か月となりました。寒い中でも子どもたちは元気よく来所してくれています。皆様方におかれましては、日頃よりEISUみらい塾の療育につきまして、ご理解ご協力いただきありがとうございます。

さて、冬は様々な災害が起こりやすくなります。今年も、異常気象による災害・被害等も心配され、ご家庭でもお子様と避難場所の確認や準備をされていることと思います。

EISUみらい塾では、様々な災害による被害を最小限に抑えるために、「防災計画」を策定し、規則に則って予防や訓練に努めています。

この度は下記の要領で「地震・津波発生時における避難訓練」を行いますのでお知らせします。

記

日 時	令和5（2023）年12月4日（月）～8日（金） *各自の療育時間内（個別）
場 所	EISUみらい塾・並木学院高等学校
内 容	避難経路・避難場所の確認及び避難時の注意事項
実施方法	小学生は実際に避難の練習をする。 中学生以上は説明および確認をする。

おうちでの災害への備えとして

- 災害時の心得
- 災害時の行動（避難ルート・避難場所等）
- 役割分担（初期消火・戸締り等）
- 安否確認方法
- 防災グッズの確認 等

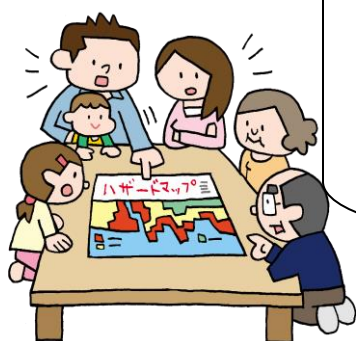
があります。今一度ご家庭でも話してみても
下さい！



避難の時の約束「おか(は)しも」



防災における基本的な概念として「自助」「共助」「公助」という考え方があります。この中でも「自助」が最も重要であると言われるのは、「自助」で自らの安全を確保できていなければ、他者を助ける「共助」はできないからです。「公助」は行政が行う防災対応で、人命救助や復旧対応など様々な対応をしますが、大規模な災害発生時は「公助」だけでは限界を迎えてしまう場合もあります。常日頃から自助・共助における防災対応を意識し、備えておくことが大切です。



いつ、どこで、どんな災害が起こるかわかりません！

落ち着いて行動し、
安全に避難できる力を身に付けよう！！